

新型・先端半導体向けEUV露光装置の提案 (シンプル、低消費電力、安価)

量子波光学顕微鏡ユニット 教授 新竹積



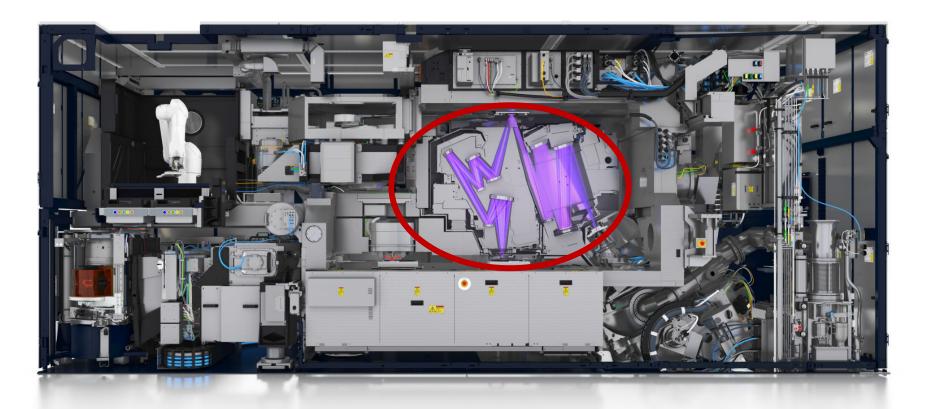
OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY 沖縄科学技術大学院大学



従来技術とその問題点

消費電力は約1,000kW

価格は200億円超







床下に隠されたCO2ドライブ・レーザー



Source: Harry J. Levinson, "Extreme Ultraviolet Lithography", SPIE Press Monograph, PM326 (2020), Page 21





Source: TRUMPF.com



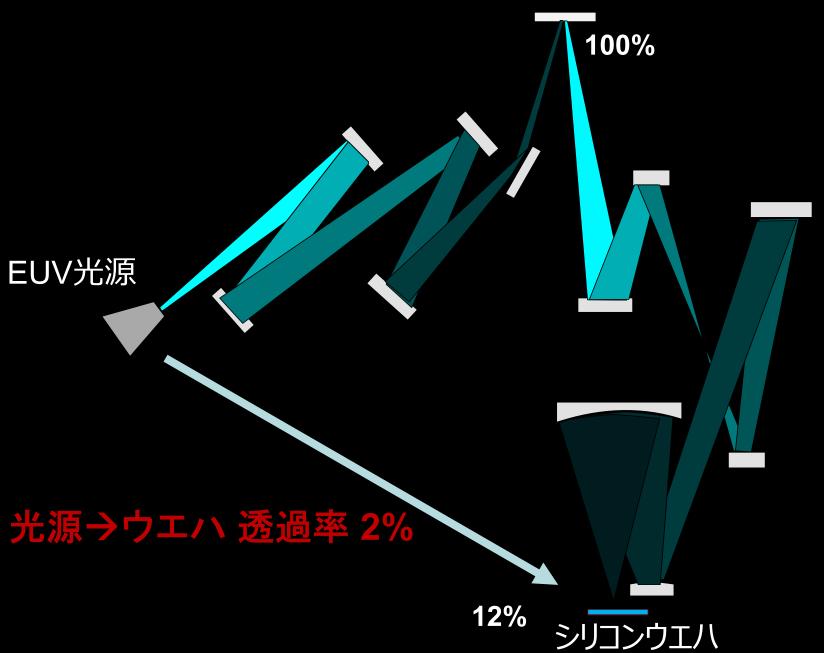
問題の

原因を探る





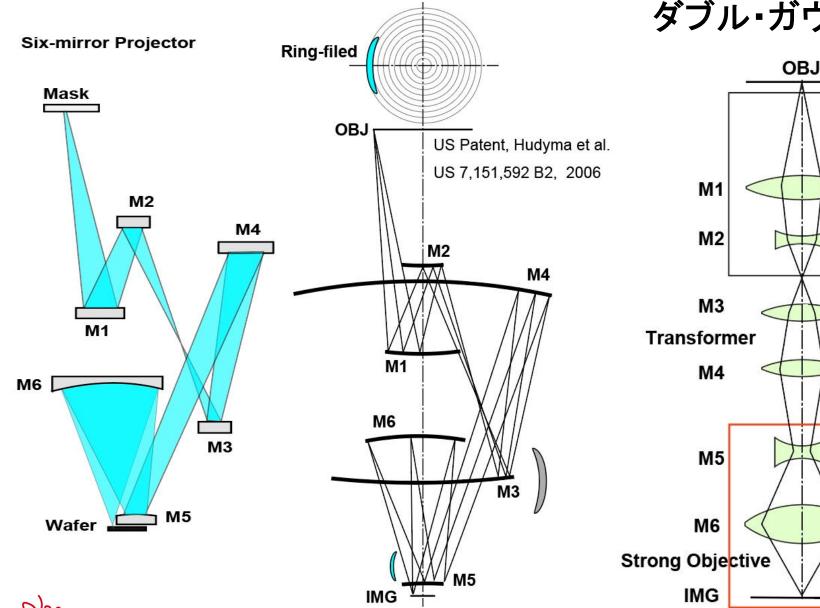




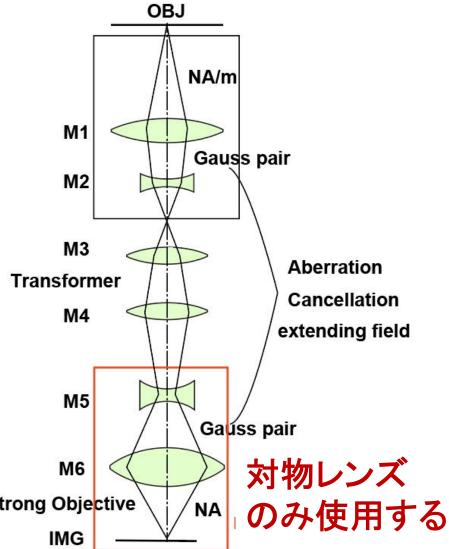




すべては収差補正のためである

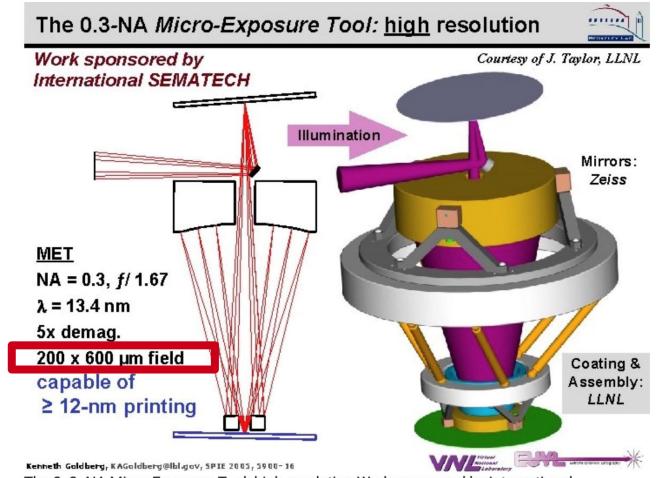


ダブル・ガウス構成





対物レンズのみによるパターニング



2004年 実証試験

P. Naulleau, et.al.

素晴らしい性能!

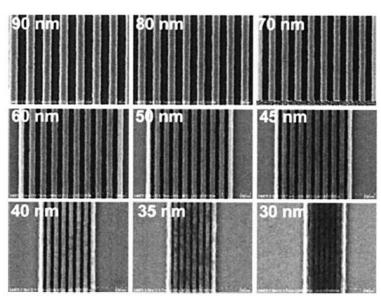


Fig. 6. Equal lines and spaces printed in 125-nm-thick layer of Rohm and Haas 1 K resist. The pupil fill was annular 0.3–0.7.

The 0. 3 -NA Micro-Exposure Tool: high resolution Work sponsored by International

しかし

露光フィールドが狭い(0.2 mm x 0.6 mm)ため露光装置には使えない

皆そう思い込んだ!

そして、6枚ミラー構成がEUVの常識となった



約20年後の今 時間をかけてゆっくり見直すと

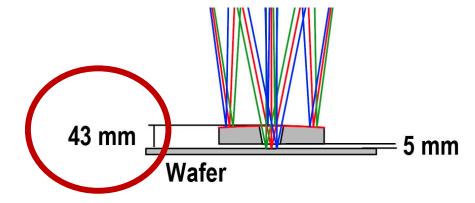




Jean-François Millet (1857)

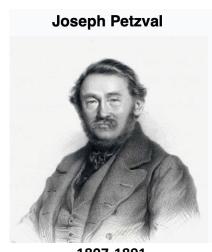
新技術説明会 New Technology Presentation Meetings!

第2ミラーを薄くすると露光フィールドが広くなる!



2枚のミラーの曲率がほぼ等しくなり Petzvalの和の条件を満足する

$$\sum_{k=1}^{n} \frac{1}{R_i} = \frac{1}{R_1} - \frac{1}{R_2} = 0$$



1807-1891

→ 露光フィールドが格段に広くなった。

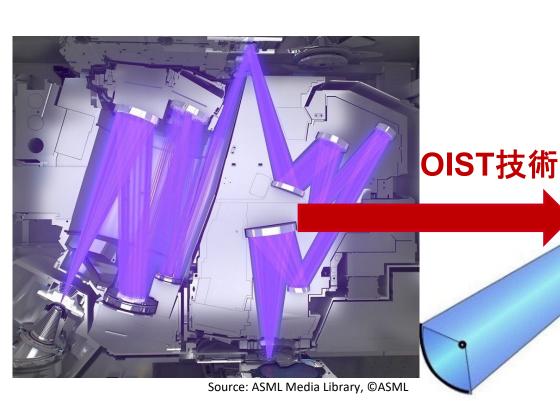
0.6 mm → 10 mm以上

→ 対物レンズだけで露光装置が実現できる





新技術の特徴・従来技術との比較



消費電力が10分の1 100 kW以下に削減

> 単純な構成となり 製造が容易 低価格 メンテナンスが容易

EUV光源装置が、 安定でメンテナンスフリー となり、半導体の 量産性が向上する

Shintake 2024

0.3 NA, 10 mm field 0.2 NA, 20 mm field

マルチパターンニングにより N6、N3, N2ノードに対応可能





その他のメリット

1. マスク、ウエハ平坦度の要求がArFより3倍ゆるい

$$DOF_{EUV\ 0.2NA} = 340 \text{ nm}$$

 $DOF_{iArF\ 1.35NA} = 110 \text{ nm}$

2. マスク正面からの照明であり、Mask-3D effect がない

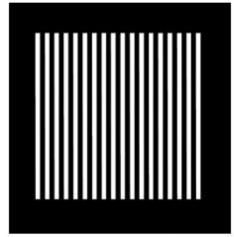
3. マスク、ウエハの高さ誤差によるパターンの移動がない Overlay再現性が良い





パターニングのシミュレーション

FFT simulation 0.2 NA

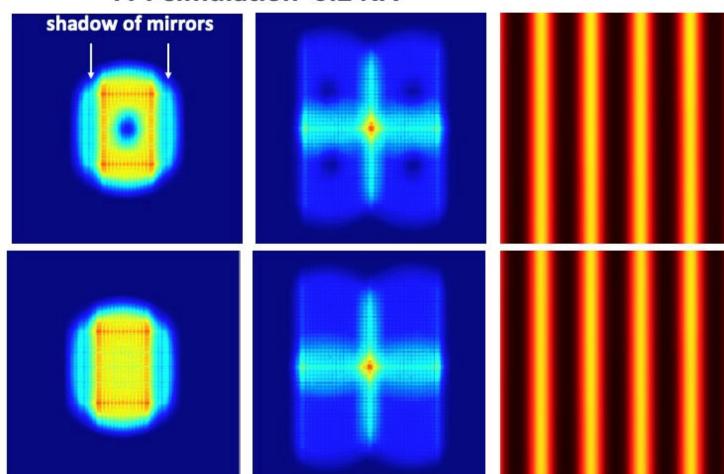


27 nmHP Vertical Line NA 0.2

Partial coherence

$$\sigma_{x} = 0.24$$

$$\sigma_{\rm v} = 0.2$$



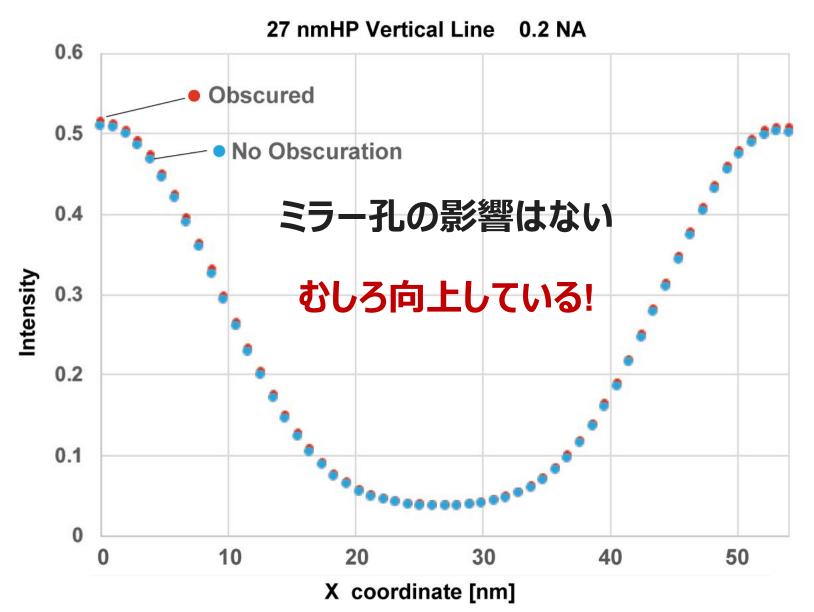
さらに0.3 NA, 16 nm HP マルチパターニングにより

将来的にN2ノードに対応可能





1 ピッチのコントラスト



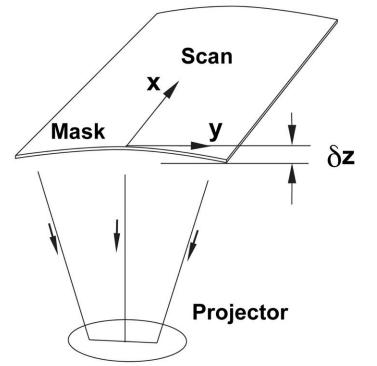


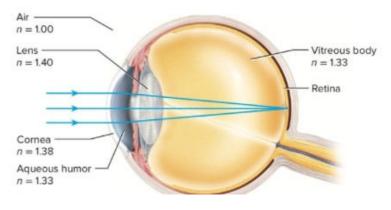


(オプション): Curved Surface Mask プロジェクター高さを低くできる

Petzval sum

$$\sum_{k=1}^{n} \frac{1}{R_i} = \frac{1}{R_1} + \frac{1}{R_2} + \dots = \frac{1}{R_{curve}}$$





Source: https://slideplayer.com/slide/13907568/, p25

Correcting field curveture

| Tool height | Max-bend | Scan Field |
|-------------|--------------|------------|
| 2 m> 1.5 m | at mask edge | |
| NA 0.3 | -31 micron | 10 mm |
| NA 0.2 | -120 micron | 20 mm |

Strehl > 0.99 Curveture ~ 7 m





海外からの応援メッセージ

• I appreciate the clever ideas you have had, hope you have success. (May 23th)

....Davis Shafer (Inventor, 65 years experience on optics design, made >200 patents, including lithography)

巧みなアイデアに敬意を表します、成功を!

(デイビッド・セイファー 特許200件以上の光学設計エキスパート)

The design simplification you have achieved is **very impressive.** (May 7th)

...Fritz Blechinger (Expert in optical design at Optenso Co.)

設計がこれほど単純になったのは驚異的です!

(フリッツ ブレッチンガー 光学設計エキスパート)

I agree that current EUV lithography is too expensive, and certainly very inefficient.

ASML need an approach like yours...Henry Chapman (Inventor of EUV illuminator system, DESY Hamburg)

ASML EUVは高額すぎるし、効率も悪い。ASMLは貴方の方式を取るべきです。

(ヘンリー チャップマン 露光装置の証明系の発明者、ドイツ)

Terrific paper. Enormous potential reduction in electricity etc. Very clever

-- typical of the Shintake insight. Jonathan Dorfan (Previous OIST President)

素晴らしい論文。電力削減の可能性など計り知れない。





実用化 計画(仮)

- 可視光LEDでの実証実験 (2024~25 OIST)
 - ½スケールプロジェクター
 - スキャナー動作
 - CCDによる画像確認
- EUV波長での実証試験(2025~ 大学企業連携)
 - パターニング試験(マスク固定)
- 実用機開発(中核企業への国からの援助)





多数の皆様の協力をお願いします!

- EUV光源(20ワット)
- 直径 60 cmの凹面鏡
- EUV多層コーティング
- 光学系組み立て、調整、波面測定
- スキャナー駆動部 真空対応が必要
- Mask (Curved Surface Maskのオプション検討)
- Wafer
- 大型真空チェンバ
- 防振対策





企業への貢献、PRポイント

大学+企業連携で早期実現を!





本技術に関する知的財産権

発明の名称:光学系、投影露光装置、及び投影露光システム

出願番号: 特願2024-065769

出 願 人 : 沖縄科学技術大学院大学学園

発明者:新竹積

関連論文

https://arxiv.org/abs/2405.11717

T. Shintake, "Can we improve the energy efficiency of EUV lithography?", May 20, 2024





お問い合わせ先

沖縄科学技術大学院大学

OIST | Innovation

